

==== 2011年9月15日第17号 ====

認定特定非営利活動法人JUON(樹恩) NETWORK
メールマガジン「じゅおん通信」

====
このメールマガジンでは会員や日ごろお世話になっているみなさんに
市民活動や都市と農山漁村を結ぶイベント等の情報をお送りしていきます。

みなさん、こんにちは。
JUON NETWORK事務局の新人職員の松本です。
この度の台風12号により被害を受けた皆様にお見舞申し上げます。
田畑の楽校でお世話になっている和歌山県那智勝浦町の
色川地区でも大きな被害が出ております。
9/23～25の田畑の楽校では災害復旧活動も行う予定です。

昨日まで、大学生協ボランティアセンターの
ボランティアコーディネーターとして、
全国から来た学生と宮城県の七ヶ浜と東松島に行ってきました。
遠くは鹿児島から来る学生もあり、東北人の私としては、
本当にうれしく感じました。ありがとうございます。

秋の空になり、森林の楽校も活発に動いております。
是非とも、夏から秋にかけての森林を感じてみませんか？
皆様のご参加、お待ちしております。

_____ MENU _____

- JUON NETWORKのイベント情報一覧
- 多摩の森・大自然塾
- 台風12号豪雨水害ボランティア情報
- 東日本大震災支援情報
 - ・JUON NETWORK「東日本大震災支援募金」のお願い
 - ・現地で協力してきた主な機関のブログ
 - ・個人ボランティアの受入を行っている団体の情報
 - ・被災地の災害ボランティアセンターの情報
- お知らせ
 - ・早稲田祭模擬店メンバー募集！
 - ・Facebook始めました！
 - ・寄付をお願いいたします！
 - ・会誌編集委員会メンバー大募集！
- 活動日記
 - ・ヤングジュオン日記（東京）
 - ・ぶどうの丘 田畑の楽校日記
 - ・イベント報告
 - ・事務局日記
- 他団体のイベント等の情報
- 編集後記

 JUON NETWORKのイベント情報一覧
⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/>

■1■ 「さぬきの森 森林の楽校2011」 森づくり体験100%

親子で森の手入れをして、間伐したヒノキで帽子掛けを作ります。
お昼には、流しそうめんが待っています！

【とき】 9月25日(日)
【ところ】 香川県さぬき市寒川町(さんがわまち)

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/165>

■ 2 ■ 「風の谷 森林の楽校2011特別編」森づくり体験100%

今回は竹林を整備し、竹炭もつくります。

関西方面からも、在来線でどうぞ。

【とき】 9月29日(木)～30日(金)
【ところ】 岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲・横蔵地区

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/166>

■ 3 ■ 「神の泉 森林の楽校2011秋」森づくり体験100%

都心に近い山村へ。一緒に季節の移ろいを感じに行きませんか。
森林作業のあとは、お風呂(希望者のみ)とビールも待っています。

【とき】 10月1日(土)
【ところ】 埼玉県児玉郡神川町(旧神泉村)

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/167>

■ 4 ■ 「トキの島 森林の楽校2011秋」森づくり体験100%

昨年は時期をずらした10月3連休恒例の「トキの島」。
今年は復活です。野生のトキと出会うことができるかも！

【とき】 10月8日(土)～10日(月・祝)
【ところ】 新潟県佐渡市(佐渡島)キセン城

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/170>

■ 5 ■ 「そばの里 森林の楽校2011秋10月」

スキー場の跡地を森に戻すための、植林した苗木を守る下刈り、
ナメコの種付けなど、廃校活用施設を拠点に活動します。

【とき】 10月15日(土)～16日(日)
【ところ】 富山県南砺市利賀村百瀬

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/172>

■ 6 ■ 「白神山地 森林の楽校2011秋」

ぬくもりある木造の廃校活用施設を拠点に、
世界遺産のブナの森を望む軽登山や、里山整備を行います。

【とき】 2011年10月28日(金)～30日(日) 2泊3日
【ところ】 秋田県山本郡藤里町

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/174>

■ 7 ■ 「風の谷 森林の楽校 2011 秋」

廃校活用施設を拠点に周辺の共有林の整備を行ないます。
紅葉シーズンでライトアップ期間中の名刹横蔵寺も訪れます。

【と き】 2011年11月5日(土)～6日(日) 1泊2日

【と ころ】 岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲・横蔵地区

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/175>

■ 8 ■ 「熊野の棚田 田畑の楽校 2011」

ついに、2校目の「田畑の楽校」が始まります！
今回は、台風12号の災害復旧活動も行う予定です。

【と き】 9月23日(金・祝)～25日(日)

【と ころ】 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/169>

■ 9 ■ 「エコサバー・リーダー養成講座
～子ども農山漁村交流プロジェクト編～」

森林環境教育の事例と企画立案方法を実習と座学で学びながら、
小学校の自然体験活動を支援する指導者を養成する内容です。
PLT (Project Learning Tree) やプロジェクトWETも紹介します。

【と き】 9月23日(金・祝)～25日(日)

【と ころ】 東京都八王子市

【締 切】 9月16日(金)

※締切日過ぎてのお申込みはご相談下さい。

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/168>

■ 10 ■ 第5期「森林ボランティア青年リーダー養成講座in関西」

【と き】 10月23日(日)～2012年2月5日(日) (全5回)

【と ころ】 兵庫県神戸市、宍粟市、京都府亀岡市他

※詳細は近日中に公開します。

■ 11 ■ 第13期「森林ボランティア青年リーダー養成講座in東京」

【と き】 11月19日(土)～2012年1月28日(土) (全5回)

【と ころ】 東京都杉並区、奥多摩町、青梅市他

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/176>

■ 12 ■ 関西中国地域ブロック「中坪・里山整備／里山交流」

恒例の「里山整備」(芋掘り)と「里山交流」(そば刈り・そば打ち)。

【と き】 10月9日(日) 芋掘り

10月30日(日) そば刈り

12月11日(日) そば打ち

【と ころ】 兵庫県宍粟市一宮町中坪地区

※詳細はJUON NETWORK事務局までお問い合わせ下さい。

■ 1 3 ■ 関西中国地域ブロック「町並みと民家を訪ねる会」

今回で13回を数える「町並みと民家を訪ねる会」。
鈴鹿の東麓亀山の閑宿を訪ねます。

【と き】 10月29日(土)
【と ころ】 三重県亀山市

※詳細はJUON NETWORK事務局までお問い合わせ下さい。

■ 1 4 ■ 丸の内さえざり館企画展示「木づかいのすすめ」(JUON出展)

今年が国連が定めた「国際森林年」です。
「日本の木をつかうこと」の意義を一緒に考えてみませんか？

【と き】 8月1日(月)～9月29日(木)
※9月28日(水)

19:00～20:30セミナーを開催します。

【と ころ】 東京都千代田区有楽町 丸の内さえざり館

※詳細はこちら

⇒http://www.m-nature.info/gallery/#gallery_201108

□多摩の森・大自然塾

・10月の多摩の森・大自然塾「鳩ノ巣フィールド」

【と き】 10月16日(日)

【と ころ】 東京都西多摩郡奥多摩町

※お申し込みはこちら

⇒<http://hatonosu.blog39.fc2.com/>

□台風12号豪雨水害ボランティア情報

以下のwebサイトをご参照下さい

・東京ボランティア・市民活動センター「ボラ市民ウェブ」

⇒<http://www.tvac.or.jp/di/22727.html>

・全国社会福祉協議会「被災地支援・災害ボランティア情報」

⇒<http://www.saigaivc.com/>

□東日本大震災支援情報

・JUON NETWORK「東日本大震災支援募金」のお願い
引き続きご協力お願いいたします。

⇒<http://blog.goo.ne.jp/juon-office/e/b24b02a2203ad0ba3d1c513d9e568042>

・現地で協力してきた主な機関のブログ

・東松島市生活復興支援センターのブログ

⇒<http://msv3151.c-bosai.jp/group.php?gid=10180>

・七ヶ浜町災害ボランティアセンターのブログ

⇒<http://msv3151.c-bosai.jp/group.php?gid=10119>

・NPO法人レスキューストックヤードのブログ

⇒<http://rsy-nagoya.com/rsy/>

- ・個人ボランティアの受入を行っている団体の情報
東京ボランティア・市民活動センターのwebサイト「ボラ市民ウェブ」
⇒<http://www.tvac.or.jp/di/20960.html>
 - ・被災地の災害ボランティアセンターの情報
東日本大震災支援全国ネットワーク
⇒<http://www.jpn-civil.net/>
-

□お知らせ

- ・早稲田祭模擬店メンバー募集！
はじめまして！JUON会員の早稲田大学創造理工学部2年
引間和浩（ひきまかずひろ）です！
この度、JUONとして11/5（土）～6（日）早稲田祭に
出店することになりました。テーマは「環境保全への鍵」。
JUONの活動と絡めてフードマイレージや樹恩割り箸のPRを行います。
また、すいとんなどを販売する予定です。
環境問題などに興味がある学生の方、是非ご連絡をお願いします。
*詳細はJUON NETWORK事務局までお問い合わせ下さい。
 - ・Facebook始めました！
JUON NETWORKもFacebookを始めました。
是非、「いいね！」をクリックして下さい。
⇒<http://www.facebook.com/pages/認定特定非営利活動法人-JUON樹恩-NETWORK/145254905559283?sk=wall>
 - ・寄付をお願いいたします！
6月1日からJUON NETWORKは認定NPO法人になりました。
NPO法人の数は全国で43000団体以上ありますが、
認定NPO法人は232団体しかありません。
皆さまの寄付金が「寄付金控除」の対象となりますので
活動を支えるため是非ともご寄付をお願いいたします。
⇒<http://www.nta.go.jp/tetsuzuki/denshi-sonota/npo/npo.htm>
<http://www.nta.go.jp/shiraberu/ippanjoho/pamph/koho/kurashi/pdf/12.pdf>
 - ・会誌編集委員会メンバー大募集！
JUON NETWORKでは、
会誌を事務局と一緒に制作してくれるメンバーを
随時募集しています！！
特別なスキルがなくても関心のある方
仕事柄アドバイスできるという方
どんな方でも大歓迎です！！
少しでも興味のある方は、事務局までご連絡下さい。
⇒juon-office@univcoop.or.jp
-

□活動日記1

- ・東京ヤングジュオン日記「2011年8月13日定例活動@鳩ノ巣」

この日はジメジメした気候だったためか、
道中、気になるキノコを発見・・・
※続きはこちら
⇒<http://blog.goo.ne.jp/leaderjuon>

□活動日記2

- ・ぶどうの丘 田畑の楽校「8/29～8/30牧丘便り」

9月は山梨と東京を言ったり来たりのすだっちです。
8/29～30と1名の方が牧丘に行ってくださいました・・・

※続きはこちら

⇒<http://ameblo.jp/budounogakkou/>

※最近のその他の記事

「8/29～8/30牧丘便り」

「8/13～14牧丘便り」

□活動日記3

- ・事務局日記

「全国ボランティアフェスティバル」(11/12～13)のご案内

K住が実行委員として関わる、
今年で20回目の「ボラフェス」のご案内です・・・

※続きはこちら

⇒<http://blog.goo.ne.jp/juon-office>

※最近のその他の記事

「水源の森 自然ふれあい楽習」(9/3～4)

「世界森林アクション・サミット」(10/9～10)のご案内」

「熊野の棚田 田畑の楽校打ち合わせ(8/27～28)」

「すだっち送別会(8/30)」

「日本の原風景「津々浦々」再発見ツアー」再び(8/20～21)」

「トキの島 森林の楽校 その3(8/22～24)」

「トキの島 森林の楽校 その2(8/22～24)」

「トキの島 森林の楽校 その1(8/22～24)」

「丸の内さえずり館セミナー1(8/10)」

□他団体のイベント等の情報

《一覧》

□1 □環境パートナーシップ会議(EPC)

ESDの10年・地球市民会議2011

9月17日(土)～18日(日) (愛知)

□2 □ECOPLUS

山里生物多様性保全・教育プロジェクト

～清水いきもの復活大作戦・2011秋の巻

9月23日(金)～24日(土) (新潟)

□3 □地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)

「環境教育等促進法」意見交換会inさいたま

9月29日(木) (埼玉)

□4 □高木仁三郎市民科学基金

2011年度緊急助成の中間報告会

10月1日(土) (東京)

※18時30分より同記念館内にて交流パーティを行います。

2011年9月18日（日）9時30分～16時15分
地球市民交流センター（愛・地球博記念公園内）

■参加費用（2日間を通して）
参加費1000円＋資料代1000円（ただし小会正会員はともに無料）
交流パーティ3500円（会員、非会員ともに）

■プログラム概要（予定）

【9月17日】

基調講演：チャールズ・ホプキンス
（カナダ ヨーク大学教授、持続可能性のため
の教師教育刷新ユネスコ・チェアホルダー）

基調パネルディスカッション第一部
「ESDの10年最終年會合」に向けた日本のイニシアチブ形成
コーディネーター：阿部 治（立教大学教授・ESD研究センター長、
ESD-J顧問、「ESDの10年・世界の祭典」推進フォーラム代表理事）
パネリスト（予定・50音順）：
カン・サンキュー（韓国ユネスコ国内委員会・教育チーム）
草原克豪（拓殖大学名誉教授）
関正雄（損害保険ジャパン理事 CSR統括部長）
チャールズ・ホプキンス
藤嶋信夫（文部科学省国際統括官）
（環境省・調整中）、（2014年総括會合開催都市・調整中）

基調パネルディスカッション第二部
多彩なステークホルダーが連携してつくる「世界の祭典」
コーディネーター：福井昌平（元「愛・地球博」
チーフプロデューサー、「ESDの10年・世界の祭典」
推進フォーラム事務局長兼任理事）
パネリスト（予定・50音順）：
今井麻希子（株式会社yukikazet代表）、
重政子（ESD-J代表理事、弊会理事）、
柴尾智子（ACCU事業部次長）
竹内恒夫（RCE中部運営委員会委員長・名古屋大学教授）
永井壽子（県立佐倉南高等学校長）
中西紹一（立教大学ESD研究センター）
中野民夫（立教大学ESD研究センター）
安田左知子（国連大学高等研究所）、ほか

総括：廣野良吉（成蹊大学名誉教授、ESD-J顧問、「ESDの10年・
世界の祭典」推進フォーラム理事）

※プログラム終了後交流パーティを行います

【9月18日】

課題別ワークショップ
1. 国連大学RCEイニシアチブ
2. ユネスコスクールプログラム
3. CSR×ESDプログラム
4. NPO/NGOプログラム
5. 開催都市プログラム
6. サイバーネットワークプログラム

昼食交流会と地元ESD活動との交流タイム

全体総括

後援：外務省、文部科学省、環境省、日本ユネスコ国内委員会、
日本商工会議所

特別協力：愛知県、名古屋市、中部ESD拠点協議会（RCE中部）

助成：財団法人地球産業文化研究所（GISPRI）

特別協賛：株式会社日能研

協賛：株式会社コミュニケーション・デザイン研究所

協力：国際連合大学高等研究所

国内RCE（仙台広域圏ESD・RCE運営委員会
（RCE仙台広域圏）

ESD推進ネットひょうご神戸（RCE兵庫-神戸）

北九州ESD協議会（RCE北九州）

岡山ESD推進協議会（RCE岡山）

横浜RCEネットワーク推進協議会（RCE横浜）

NPO法人「持続可能な開発のための教育の10年」
推進会議（ESD-J）

財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）、
立教大学ESD研究センターなど

【お申し込みページ】

<http://www.desd.jp/register/esdconference2011.php>

こちらからは以下の4項目を一括でお申し込みいただけます：

- (1) 「ESDの10年・地球市民会議2011」へのご参加
- (2) 上記に伴う宿泊予約手配のご案内（2日目会場への送迎バス付）
- (3) 1日目夜実施・交流パーティへのご参加
- (4) 2日目実施・事業化ワークショップの参加テーマ優先事前予約

皆様のお申込みをお待ちしております！！

以上の内容についてのお問い合わせはメールにてお願いいたします。

今年の「ESDの10年・地球市民会議」は
9月17日・18日に名古屋で開催！

「ESDの10年・世界の祭典」推進フォーラム事務局

E-mail： desd@desd.jp

URL： <http://www.desd.jp/>

2 ECOPLUS

山里生物多様性保全・教育プロジェクト
～清水いきもの復活大作戦・2011秋の巻

参加者募集！ 山里生物多様性保全・教育プロジェクト

～清水いきもの復活大作戦・2011秋の巻

<http://ikimono.ecoplus.jp/showart.php?lang=ja&genre=9&aid=540>

新潟県で、山里の生物多様性の回復を目指すプロジェクトに参加しませんか？今年度3回目の保全活動を9月23日（金）-24日（土）に実施します。

新潟県南魚沼市清水集落では、これまで大切にしてきた森林への手入れが十分にできなくなり、昔からの棚田では休耕が続いています。ホタルやトンボ、カエル、カタクリなど山里の生態系を構成する生物がここ数年で激減するなど、長きにわたる人と自然の共存によって保たれていた生物多様性が崩れつつあります。山里の生物多様性の変化は、都市住民にとっても人ごとではなく、食や水など生活の様々な面に影響があります。

2010年度から始まったこのプロジェクトでは、外からの参加者と清水集落の人たちが一緒になって保全活動を行います。6月の初夏の巻と7月の夏の巻では、生態系調査と草刈りや木道作りなどの環境整備活動を行ってきました。今年度最後のイベントとなる9月の秋の巻でも、草刈りなどの整備活動と生物の専門家の方々との調査も実施する予定です。

清水の人たちと一緒に汗を流し、生物多様性を守る仲間になりませんか？専門家の方々の解説を聞きながらの調査では「生態系」の面白さや不思議さを体験できますよ。

日程：2011年9月23日（金）-24日（土）一泊二日

場所：新潟県南魚沼市清水

参加費：民宿泊9,800円、公民館寝袋泊5,800円
（保険料、食費など実費のみ）

*交流会費として別途1000円程度集めます。

定員：20名程度

交通：新宿-清水往復チャーターバス（無料）あり

内容：専門家との調査、草刈りや木道作りなど保全地域の整備作業、交流会

主催：特定非営利活動法人ECOPLUS

協力：清水地区活性化委員会

助成：日本経団連自然保護基金

【申込み・問い合わせ】

NPO法人エコプラス

TAPPO南魚沼やまとくらしの学校

〒949-6401 新潟県南魚沼市栢窪1120

TEL：025-782-5103 FAX：025-782-5104

E-mail：tappo@ecoplus.jp

3 地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）
「環境教育等促進法」意見交換会inさいたま
この法律をどう生かすか
～基本方針に盛り込みたいことを伝えよう～

☆「環境教育等促進法」意見交換会inさいたまのお知らせ

詳しくはこちら⇒<http://www.geoc.jp/partnership/kanto/saitama01.html>

今年6月15日に「環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律」（環境教育等促進法）が成立しました。環境教育等促進法では、環境問題への市民の自発的な取組や環境教育の推進に加え、国民、民間団体、国と地方公共団体が対等の立場に立ち、協働して環境問題に取り組むことが、法律上初めて明確化されました。そこで、この法律の概要と、

各主体がそれをどうとらえているかを知り、基本方針の策定に向けて、参加者の皆様とこれからの取組を一緒に考えていくための機会として、意見交換会を開催します。

「環境教育等促進法」意見交換会 in さいたま この法律をどう生かすか
～基本方針に盛り込みたいことを伝えよう～

日時：2011年9月29日（木）14:00～16:30（13:30受付開始）

場所：明治安田生命さいたま新都心ビル ランドアクシスタワー22階
議室（埼玉県さいたま市中央区新都心11-2）

（さいたま新都心駅西口より徒歩1分、北与野駅より徒歩5分）

参加費：無料 定員：100名（事前申し込み制・先着順）

主催：環境省関東地方環境事務所
地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）

【プログラム】 -開会 -環境教育等促進法の説明（環境省）

-「私たちならこの法律をこう使う！」

- ・NPO法人百年の森づくりの会 常務理事 小室正人氏
- ・横浜市立三保小学校 校長 和泉良司氏
- ・NPO法人環境カウンセラー全国連合会環境教育委員長
（NPO法人武蔵野・多摩環境カウンセラー協議会理事長） 糸井守氏

-休憩

-意見交換会

「この法律をどう生かすか

～基本方針に盛り込みたいことを伝えよう～」

-閉会

【参加申込み・お問い合わせ】 地球環境パートナーシッププラザ
（GEOC）お名前、ご所属、ご住所、お電話番号、意見交換会で
聞きたいこと、当法律に関心のあるテーマなどをご明記の上、件名を
「環境教育等促進法意見交換会参加希望」として、メールで地球環境
パートナーシッププラザ事務局までお申し込み下さい。

E-Mail: kanto-epo2011@geoc.jp

地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）

: 03-3406-5180 担当：鳥居、島田

□ 4 □ 高木仁三郎市民科学基金
2011年度緊急助成の中間報告会

高木仁三郎市民科学基金（高木基金）

『2011年度緊急助成の中間報告会』（10/1（土）都内にて）のお知らせ

=====

高木基金は、今回の福島原発事故を受けて、緊急助成を実施しました。
それぞれの助成研究は現在進行中ですが、下記の通り、中間報告会を
開催しますので、ぜひご参加ください。

【 開催概要 】

日 時 : 2011年10月 1日（土）
開 場 12:30 開 会 13:00 終 了 18:00
（終了時間は多少前後する場合があります。）

会 場 : カタログハウスセミナーホール
東京都渋谷区代々木2-12-2

J R 新宿駅南口から徒歩約10分
http://www.cataloghouse.co.jp/seminar/map_tsem.html

参加費 : 資料代 1,000円

申込み : 9月28日(水)までに E-mailかFaxで、お名前と
ご連絡先を明記してお申し込みください。
申込者多数の場合は、当日参加を受け付けられない
場合があります。

連絡先 : 認定NPO法人 高木仁三郎市民科学基金
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-21 戸田ビル4階
Tel/Fax 03-3358-7064
E-mail info@takagifund.org

【 開催の主旨 】

高木基金は、核や原子力の問題を在野の立場から批判的に研究し、2000年に亡くなった高木仁三郎の遺志によって設立され、仁三郎の遺産と、基金の主旨に共鳴する一般の方からの会費・寄付を財源として、「市民科学」を志す市民やグループの調査研究・研修を助成してきました。

今年度は、3月11日の東日本太平洋沖地震によって発生した福島第一原発事故を受けて、従来の助成とは別に、5月9日から25日まで、緊急の助成募集を行いました。

ごく短期間の告知、募集となりましたが、全体で31件、応募総額2,577万円の応募があり、選考委員会及び理事会での検討を経て、8件、合計500万円の助成を決定し、すでに実施しています。

それぞれの調査研究は現在進行中ですが、調査研究の進行状況や現時点での研究成果を、早いタイミングで発表していただくことが重要と考え、今回の中間報告会を企画したものです。

ぜひ多くの方に参加していただき、研究の成果に対するご意見やご助言などをお聞かせいただきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、今回の緊急助成の原資として、皆様からのご寄付をお願いしています。クレジットカード決済で、高木基金に直接寄付をすることもできるようになりました。→ <http://ht.ly/6iC5p>
(高木基金へのご支援は、寄付金控除の対象となります。)

【 プログラム・発表者一覧 】

12:30 開場

13:00 開会・趣旨説明

13:10～ 中間報告の発表・前半

◆青木一政さん

「子どもの生活環境の放射能汚染実態調査と被ばく最小限化」

◆母乳調査・母子支援ネットワーク／村上喜久子さん

「母乳の放射能検査、福島原発事故による体内被曝」

- ◆未来につなげる東海ネット 市民放射線測定センター
／伊澤眞一さん
「東海地方・市民放射能測定センターの開設と食品および環境の監視」

- ◆大島堅一さん
「福島原発事故による被害補償と費用負担」

15:05～ 休憩

15:20～ 中間報告の発表・後半

- ◆脱原発・新しいエネルギー政策を実現させる会（eシフト）
／吉田明子さん
「エネルギー基本計画の課題分析、市民版基本計画策定、社会ムーブメントづくり」

- ◆ノーニュークス・アジアフォーラム・ジャパン
／佐藤大介さん
「福島原発事故の全容をアジアに伝える
～脱原発に向けたアジア連携構築～」

- ◆六ヶ所みらい映画プロジェクト／島田 恵さん
「避難区域の人々の生活環境の変化と意識調査、六ヶ所村民・青森県民の意識調査」

- ◆OurPlanet-TV／白石 草さん
「福島原子力発電所事故をメディアはどう伝えたか」

17:15 全体でのフリーディスカッション

18:00頃 閉会

- ・やむを得ない事情により、それぞれの報告の発表者が、同じグループの別の方や、共同研究者の方に変更になる場合があります。
- ・この中間報告会の模様は、翌日以降、Ustreamで配信します。
- ・当日の報告会終了後に、会場近くで、助成先を囲んでの懇親会を実施する予定です。参加ご希望の方は当日受付でお申し込みください。

特定非営利活動法人 高木仁三郎市民科学基金

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-21 戸田ビル4F

Tel/Fax 03-3358-7064

E-mail info@takagifund.org

URL <http://www.takagifund.org>

郵便振替口座 00140-6-603393

※高木基金は認定NPO法人です。
高木基金へのご支援は寄付金控除の対象です。

□ 5 □ つながる命福島

「福島の母子、加子母（かしも）でリフレッシュ！！」
サポーター募集

「福島の母子、加子母（かしも）でリフレッシュ！！」～サポーター募集

3月11日以降放射能汚染に不安を感じながら暮らしている母子・妊婦さんに、「岐阜県の山村『加子母（かしも）』で滞在して、心と身体をリフレッシュしてもらおう！」というアクションを起こします。つきましては皆さんのサポートをぜひお願い致します。

福島の方は、今私達があたりまえに生活していることが、できず、心にいろんな思いを抱えています。たくさんの方々に助けて頂く事で、輝く命があります。送迎の交通費（約40万円）、約1週間の滞在費（約30万円）など、多額の資金が必要です。支援金や物資、食材などのサポートをお願い致します。どうぞ皆様の愛と行動をお待ちしています

○サポーター募集

- 食事を作って下さる方（福島の方も一緒に作ってもらいます）
- お母さんの話し相手になってくださる方
- 子どもと一緒に遊んでくれる方
- 看護師免許を持っている方
- イベントを行ってくださる方
- 必要なお金や物資・食材などを支援して頂ける方
- 支援金や物資などを集めるよう、動いて下さる方
- 事前準備の話し合いに参加して頂ける方などなど

○ 支援金振込先

- ・ 益田信用組合加子母支店 普通 0513475 つながる命福島
- ・ ゆうちょ銀行（店名）二四八（ニヨンハチ）
普通 0663772 キムラヒトエ
- ・ 郵便振替 記号 12480 番号 6637721 キムラヒトエ

○主催団体／つながる命福島

- 日程：10月4日（火）～11日（火）（7泊 8日）
 - 福島から招待する母子：約20名
 - 宿泊先：岐阜県中津川市加子母 ふれあいのやかたかしも
（相部屋あり）
 - 代表：木村仁枝（ひとえ） 電話 090-9897-2500
- Eメール olivehitoe@softbank.ne.jp
- 事務局：（もりのいえ 森本）090-6203-9043
Eメール masa@mori-no-ie.com
FAX 0573-79-3268
 - ブログ：「つながる命 福島」
<http://tsunagaruinochifuku.blog.fc2.com/>

□ 6 □ 国土緑化推進機構

世界森林アクション・サミット
～森林と市民を結ぶ全国の集い2011 in TOKYO～



『世界森林アクション・サミット』
～森林と市民を結ぶ全国の集い2011 in TOKYO～
参加者募集中！

- ☆ 自分たちの活動を、ぐぐっと発展・レベルアップさせたい！
- ☆ 日本・世界の団体とつながって、がちり力を合わせたい！
- ☆ 森に縁が薄かった人達も、どんどん巻き込みたい！
- そんな思いを持って、日本・世界で森に関わるNPOなどの担い手が集合！

地球の陸地面積の30%を占める森林。これまで国内と海外で活動を行うNPO間の交流はあまり多くは見られませんでした。国内と海外は表裏一体の関係にあることから、相互の効果的な連携は今後ますます重要になっております。

そこで「国際森林年」及び「ボランティア国際年10周年」の本年に、国際緑化や違法伐採、地域開発、国際ボランティア等により海外で活動を行ってきた団体と国内で活動を行う団体間でノウハウを共有し、ネットワーク化を図るために本サミットを開催致します。

※ 詳しくはコチラ↓
http://blog.canpan.info/forest_action

- 【期 間】 2011年10月9日（日）～10日（月・祝）
※ 8日（土）にオプション企画あり
- 【場 所】 国立オリンピック記念青少年総合センター
（東京都渋谷区）等
- 【交 通】 小田急線「参宮橋」駅から徒歩7分。
<http://nyc.niye.go.jp/index.html>
- 【主なプログラム】

【10月8日（土）】世界森林アクション・フェア《オプション》
<ul style="list-style-type: none">○ 活動発表（タスマニア、インドネシア、フィリピン、韓国、米国、国内等で森林保全・緑化、違法伐採対策、地域開発等の事例。参加者の活動発表の場も設定）○ 意見交換○ 記念交流会
【10月9日（日）】世界森林アクションサミット（1日目）
<ul style="list-style-type: none">○ 基調講演「世界の森林は今」（仮題） ・国際熱帯木材機関（ITTO）事務局次長 後藤 健 氏○ パネルトーク 「NPOリーダーが斬る！世界の森林を守るための課題」 ・鹿住 貴之（（特）森づくりフォーラム 理事） [国内森林保全] ・新田 均（（特）地球緑化センター 事務局長） [国際緑化] ・三柴 淳一（（特）FoE Japan 事務局長） [木材利用] ・Maribeth N Reboton （オイスカマニラ事務所 所長代行） [地域開発] ・開澤 真一郎（（特）NICE 代表） [国際ボランティア]○ 課題解決たいむ（分科会&ワールドカフェ形式）○ デイナー・パーティー & バイラテラル・トーク○ 提言・行動計画ワーキング・グループ《オプション》
【10月10日（祝）】世界森林アクションサミット（2日目）
* 提言完成たいむ（全体会&分科会）

※ 10日（祝）午後には、以下の行事が実施されます。《オプション》

- 「国際森林年記念シンポジウム」（毎日新聞社主催／一般向け）
- 「ネットワークづくり」（行動計画の展開に向けた検討）

- 【参加者】 国内外の森林関連NPOの担い手・会員や企業・行政等
※ 海外NPO（外国人）のリーダーの参加も予定。
- 【定員】 200名（定員を超過した段階で申込は締め切ります。）
- 【参加費】 6,000円（9日の昼食・宿泊費を含む）
※「世界森林アクション・フェア」（8日：1000円）
「ディナー・パーティー」（9日夜：2000円）
- 【主催】 森林と市民を結ぶ全国の集い・世界森林アクション
サミット実行委員会、（公社）国土緑化推進機構、
（特）NICE（日本国際ワークキャンプセンター）
- 【申込】 以下サイトから申込用紙をダウンロードして、事務局
までメールでお申し込み下さい。
http://blog.canpan.info/forest_action/archive/4
- 【お申込先・お問合せ先】
世界森林アクション・サミット事務局（NICE内）
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-1-14-401
Tel：03-3358-7140 E-mail：LM-out@nicel.gr.jp（平嶋）

□7 □グリーンウッドワーク協会
岐阜県立森林文化アカデミー短期技術研修【美濃市】

（2）岐阜県立森林文化アカデミー短期技術研修【美濃市】

NPO法人グリーンウッドワーク協会 共催事業

- グリーンウッドワーク指導者実践研修
丸太からの人力の椅子づくり

グリーンウッドワークは、電気を使わず環境にやさしく、安全で大人から子どもまで楽しめる、場所を選ばずどこでもできることから、新しい時代のものづくりとして注目を集めています。

この研修では、岐阜県美濃市で活動するグリーンウッドワーク協会から講師を招き、丸太の生木を割るところから始め、6日間で本格的な椅子、ラダーバックチェアを制作します。

これだけの本格的なグリーンウッドワークの講座は、日本国内では唯一のものであり、他では体験できません。募集人数が8人限定の講座です。お早めにお申し込み下さい。

【講座スケジュール】

- 10月8日（土） 丸太からの木取り、貫の成形
 - 10月9日（日） 脚の成形
 - 10月22日（土） 脚の成形、曲げ木
 - 10月23日（日） 背板の木取りと加工
 - 11月5日（土） ほぞ加工、脚の仕上げ
 - 11月6日（日） 組み立て、座編み、椅子の完成
- 6日間とも 9:00-17:00

実施会場：
岐阜県立森林文化アカデミー 森の工房（駐車場有）
岐阜県美濃市曾代88
<http://www.forest.ac.jp>

【募集要項】

受講料：36,000円（材料代・保険代を含む）（前納）

※森のコテージにて宿泊ができます。

（参加費の外にシーツクリーニング代1000円必要です）

対象者：自然学校スタッフ、NPO職員、教育、木工、林業関係者など

受講条件：6日間参加可能な方に限ります。

募集人数：8名（多数の場合抽選）

申込方法：下記申込用紙に必要事項を御記入の上、FAXにてお申込ください。
後日受講可否のお知らせを返信させていただきます。

締め切り：平成23年9月24日（土）必着

【申込・問合せ】

NPO法人グリーンウッドワーク協会 担当：小野

岐阜県美濃市2600番地1

TEL:090-4793-9508

FAX:0575-36-2927

email: greenwoodworker@gmail.com

共催：岐阜県立森林文化アカデミー・NPO法人グリーンウッドワーク協会

-
- 8 自然体験活動推進協議会 (CONE)
第12回自然体験活動指導者(CONE)
全国フォーラム2011 in 琉球
-

* 第12回 自然体験活動指導者(CONE)全国フォーラム2011 in 琉球
【申込受付中】

- 開催期間：2011年10月8日（土）～10日（月） 2泊3日
 - 開始時間：受付12：30⇒13：00開会
 - 終了時間：終了12：00
 - 会場：沖縄県立名護青少年の家
 - 参加費：8,000円（学生6,000円）（宿泊経費、食費、資料等含む）
 - ※分科会ごとに参加費の必要なものもございます。
 - 分科会：詳細はCONEホームページをご覧ください。
URL：<http://www.cone.jp/>
 - 申し込み方法：申込方法は下記2通り
 - 1. ホームページ (http://www.cone.jp/news/cone/110624_1) より専用申込用紙をダウンロードし、FAX・郵便・メールいずれかの方法で下記宛先までお送りください。
 - 2. 参加希望者は、下記の項目を明記の上、FAX・郵便・メールいずれかの方法でお申込み下さい。
 - ・記入項目：氏名・性別・年齢・郵便番号・住所・電話番号・FAX番号・メールアドレス・所属先・第一希望分科会名・第二分希望分科会名・前泊（10/7）希望の有無・名護バスターミナル—青少年の家間の送迎希望の有無（10/8、10）・10/8夕食後の交流会参加の有無・10/9夕食後の懇親会参加の有無（※交流会、懇親会の参加費は実費程度）
- ※ 申し込み受付後、事務局から「参加通知書／プログラム」を送付いたします。各分科会とともに定員20名程度ですが、

入金による先着順となります。定員を超えた場合は第二希望となる場合がありますので、ご了承ください。

・・・・・・・・・・事務局・・・・・・・・・・
〒905-1503 沖縄県国頭村字安田248-1
Tel/Fax 0980-41-7966 メール mail@yanbaru-eco.com
CONEフォーラム係（やんばるエコツーリズム研究所内）

* 自然体験型環境教育指導者向け リスクマネジメント講習会
～全開催地区 申込受付中～

野外での様々な環境保全活動、自然体験活動などを行う際、リスクへの配慮は不可欠であり、アウトドアのフィールドや活動におけるリスクマネジメントについて意識を高めていくことが重要です。そこで、自然体験型環境教育指導者へ向けで初中級向けのリスクマネジメント講習会を全国で開催します。

自然保護地域の現状や生態系の危機的状況、事故事例の分析などを通じて、リスクマネジメントについての理解と考察を深め、指導者がより一層環境の保全や安全に配慮した活動ができるよう誘います。

■講習内容（3時間）

1. リスクマネジメント概論
2. 自然保護地域におけるリスクの現状と特徴の把握
3. リスク回避の方策について
4. 環境リスクに配慮したプログラムづくり
5. 感想・ふりかえり

■参加費 1,000円

■開催予定（日付順）

近畿 9月16日（金） 18:00～21:00 <申込受付中>

講師：長谷川孝一（海に学ぶ体験活動協議会）
会場：神戸市教育会館（兵庫県神戸市）

九州 11月3日（祝） 14:00～17:00 <申込受付中>

講師：三好利和（日本アウトドアネットワーク）
会場：宝山ホール（鹿児島県文化センター）（鹿児島県鹿児島市）
※終了後、学校支援指導者養成講座を開催します。（17:30～19:30：無料）

東北 11月12日（土） 14:30～17:30 <申込受付中>

講師：高瀬宏樹（日本キャンプ協会）
会場：青森県青年会館（青森県青森市）
※終了後、学校支援指導者養成講座を開催します。（18:00～20:00：無料）

中四国 12月10日（土） 14:30～17:30 <申込受付中>

講師：小林孝之助（ボーイスカウト日本連盟）
会場：アステールプラザ（広島市中区）
※終了後、学校支援指導者養成講座を開催します。（18:00～20:00：無料）

■申込方法

参加をご希望の方は、氏名（フリガナ）、年齢、団体・所属、住所、電話番号、メールアドレス、希望の会場を明記のうえ、メールまたはFAXにて下記までご連絡ください。
参加費は当日受付にてお支払ください。
※学校支援指導者養成講座は別途お申込みが必要です。

詳しくは、CONEホームページをご覧ください。

■お問合せ先

NPO法人 自然体験活動推進協議会 (CONE/コーン)

担当：石田

TEL：03-6407-8240 FAX：03-6407-8241

E-mail：info@cone.jp

ホームページ：http://www.cone.jp/

☆ 本講習会は平成23年度(独)環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて実施します。

□ 9 □ 国土緑化推進機構

平成23年度 森林NPO活動指導者養成事業

「森林環境教育コーディネーター養成研修」

平成23年度 森林NPO活動指導者養成事業

『森林環境教育コーディネーター養成研修』

～ 参加体験型森林環境教育の企画・運営や組織づくりの手法を
(財) キープ協会の約30年間の数々の実例から学びます～

平成23年は「国際森林年」であるとともに、「国連生物多様性の10年」の開始年でもある中で、幅広い一般を対象とした森林環境教育活動は、ますます重要性が高まりをみせています。

こうした中、公益社団法人国土緑化推進機構では、森林NPO等が事業的に森林環境教育の企画・運営に必要な知識・技術及び手法等の専門的能力(企画・コーディネート力)を習得する研修会を開催します。

本研修は、高品質な参加体験型森林環境教育プログラムを事業型で提供してきた(財)キープ協会環境教育事業部のコーディネートにより実施。約30年間で培ってきた様々なプログラムデザインや人材育成、行政や企業・学校等と協働等のノウハウを惜しみなく紹介し、参加体験型でそのポイントを学びます。

※ 詳しくは、<http://www.green.or.jp/> の募集要項をご参照下さい。

- ◆日 時：平成23年10月21日(金)～23日(日) 2泊3日
- ◆場 所：(財)キープ協会 キープ・フォレスターズキャンプ場
(山梨県北杜市)
- ◆交 通：JR小海線「清里」駅から、徒歩約30分(送迎バスあり)
- ◆主 催：公益社団法人国土緑化推進機構
- ◆運 営：(財)キープ協会
- ◆定 員：森林環境教育を企画・実践される方30名
(定員になり次第締切)
- ◆参加費：15,000円(2泊6食分の実費。研修参加費は無料。)
- ◆締 切：平成23年10月6日(木) 必着
※ 定員を超過した段階で申込は締め切ります。
- ◆主なプログラム：

【1日目】森林環境教育の最前線の現場体験から学ぶ

*プログラム体験「キープ協会のフィールドと、場を活かした
参加体験型森林環境教育プログラム」

*講義・WS「プログラムデザイン手法」

(参加体験型の教育手法の理解)

【2日目】 キープ協会の事例を通して、ノウハウを学び、
課題解決策を探る

*施設見学「やまねミュージアム」「アニマルパスウェイ」等
*講義・WS「多様なタイプの森林環境教育事業の企画とプログラム」
「森林環境教育事業の企画の作り方」
「森林環境教育プログラムの事業化への工夫」

【3日目】 各団体の事業・プログラムをブラッシュアップする

*WS・個別相談「所属団体の森林環境教育事業・プログラムの
ブラッシュアップ」
*補足講義・フォローアップ

◆お申込先・お問合せ先：

(本事業全般)

国土緑化推進機構 政策企画部 [担当：木俣]

Tel：03-3262-8437 Fax：03-3264-3974

E-mail：comis@green.or.jp

(申込先・会場等)

キープ協会 環境教育事業部 [担当：加藤・増田]

〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里3545

TEL：0551-48-3795 FAX：0551-48-2990

E-mail：forester@keep.or.jp

□10□巡の環

隠岐に浮かぶ海士（あま）町の食材を使った料理教室

親子でほっこり安心ご飯。

「海士キッチン」は海士町の島の幸を存分に使って

親子で楽しめる料理教室です。

自然の恵みに感謝しながら思わず「美味しいね♪」と

笑顔がこぼれる幸せな時間をお過ごしください。

メインで使う食材は島根県は隠岐諸島に浮かぶ中ノ島・

海士町でとれたお米に旬の野菜、旬の魚介類たち。

そして、これらの食材は「誰が作ったものなのか」、

「誰がとったものなのか」が分かるものたちばかりです。

そんな島の幸の中でも、今回特に自慢したいのが、お・こ・め♪

使用するお米は化学肥料や農薬に頼らない「アイガモ農法」で

作られた体に優しい海士町産アイガモ米。

アイガモが雑草を食べ、出した糞が栄養になっているのです。

なんと、今回はこの海士町産アイガモ米の23年度の新米を

味わえちゃいます!!

果たして、今年の出来栄は!?

こちらから↓、今年のアイガモ米の様子をご覧ください。

<http://www.ama-webdepart.com/news/post-66.html>

<http://www.ama-webdepart.com/news/post-68.html>

料理教室ではこの新米を使ってみんなで楽しくおにぎりをにぎったり、
海士町名物「さざえカレー」をつくったりしますよ♪

その他、「しょっぱい・すっぱい・苦い・あまい」を体で感じながら楽しめる「味覚セミナー」も同時開催!!

- ・美味しくて体にもいい!!
- ・いつもより良く噛んで味わっている自分がありました。
- ・畑、海の恵みに感謝です。
- ・ 普段あまり食べないうちの子供が、アイガモ米は喜んでパクパク食べました

などなど、前回の海士キッチン参加者の方から嬉しい感想もいただいています♪ぜひ、この機会に「島の幸」をお楽しみください!!

■日時：10/22（土）10：00会場／10：30開始／13：00終了

■会場：SHIBAURA HOUSE
<http://www.shibaurahouse.jp/information/>
東京都港区芝浦3-15-4
03-5419-6446

■持参いただくもの：エプロン、タオル

■参加費：大人 4,000円／子供 500円（2才以上）

■募集人数：約15名（先着順とさせていただきます）

■ご予約／お問い合わせフォーム
<http://megurinowa.jp/news/2011/08/1022vol2.html>

■お申込締切日：10/16（日）

■担当：田中
ama@viajardiscos.com
※ご質問等は上記メールアドレスにお願いいたします。

☆当日のイメージ

- ・海士町の紹介（15分）
- ・親子で一緒に味覚セミナー（15分）
- ・料理教室（45分）
- ・試食&歓談（60分）

☆講師紹介

稲垣晴代

2005年にMOMOEを結成。

音楽イベント多数出店。撮影スタジオ・レセプションパーティ・ウェディングパーティなど。

調理師学校卒業後、フレンチレストランにて勤務・カフェ料理長・ケータリング立ち上げ・雑誌での料理提案等。

わいわい楽しむために、疲れを癒すために。

毎日にはさまざまな場面があると思います。

そんなみなさんの心に響くようなご飯をお届けできたらと思います。

□ 1 1 □ 東京ボランティア・市民活動センター
第20回全国ボランティアフェスティバルTOKYO

● **【参加者募集】第20回全国ボランティアフェスティバルTOKYO**
60のワークショップ、3,000人の参加者……
日本最大のボランティアイベント、11月12・13日に東京で開催！

http://volunteerfestival.jp/ 9/21(水)申し込み受付〆切迫る！

一ここなら、であえる。
全国ボランティアフェスティバルは
今年で20回目をむかえる日本最大のボランティアイベント。
3.11以降、ボランティアの重要性はますます増えています。
ボランティアへの第一歩が「これから」の人も、
一歩を踏み出して「これからも」どんどん深めていきたい人も、
60を超えるワークショップで、
社会をとりまくあらゆる課題について学び、考えませんか？

● **開催概要**

- 大会テーマ：「市民（わたしたち）がつくる、強くしなやかな社会」
□ 開催期日：2011年11月12日(土)、13日(日)
総合受付開始時間：12日(1日目) 12:00～
13日(2日目) 9:00～
□ 会場：12日(土) 両国国技館、江戸東京博物館、
国際ファッションセンター ほか
13日(日) 青山学院大学、国連大学、
東京ウィメンズプラザ、こどもの城 ほか
□ 主催：第20回全国ボランティアフェスティバルTOKYO実行委員会
東京都社会福祉協議会 東京ボランティア・市民活動センター
「広がれボランティアの輪」連絡会議 全国社会福祉協議会
□ 後援：厚生労働省、文部科学省、東京都、墨田区、渋谷区
□ 参加登録料：3,000円(大学生以下無料) ※交流会費は別途(3,000円)
※詳細は、http://volunteerfestival.jp/ をご覧ください。

● **お申し込み方法**

公式ウェブサイト <http://volunteerfestival.jp/> の
「参加お申し込みフォーム」に必要事項を記入してお申し込みください。
複数名でのお申し込みも可能です。
【申込み〆切】：2011年9月21日(水)
※定員に達した場合、途中で締め切る場合がございますので
あらかじめご了承ください。

● **スケジュール**

- 12日(土) 1日目：両国エリア
13:00 ～ 13:50 開会式
14:00 ～ 15:30 シンポジウム
16:00 ～ 17:30 分科会・フィールドワーク
18:00 ～ 19:00 交流会
□ 13日(日) 2日目：青山エリア
9:30 ～ 12:30 分科会・フィールドワーク
13:30 ～ 15:00 クローキングセッション
15:00 ～ 15:40 引継式・閉会式

● **ワークショップ(分科会・フィールドワーク)一覧**

ボランティアフェスティバル最大の特徴は、豊富なワークショップ！
2日間にわたり、約60のワークショップが開催されます。
参加者の皆さまには、1日1コマ、2日間計2コマの

ワークショップをご自由に選択していただけます。
ワークショップ（分科会・フィールドワーク）の一覧は、
下記URLよりご覧ください。

→<http://volunteerfestival.jp/guide>

■お問い合わせ先（実行委員会事務局）

東京ボランティア・市民活動センター
〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10F
<http://volunteerfestival.jp/>
twitter <http://twitter.com/#!/volufes2011>
E-mail info@volunteerfestival.jp
TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050

東日本大震災の被害により亡くなられた方、
ご遺族のみなさまにお悔やみ申し上げます。
また、被災され、大変な状況に置かれているみなさまに
心からお見舞い申し上げます。
全国ボランティアフェスティバルTOKYO実行委員も、
各団体において被災地または東京でさまざまな支援活動を続けています。
今後も被災地の支援を継続しつつ、11月の開催に向けて準備を進めてまいります。

□ 1 2 □ Link・森と水と人をつなぐ会

北タイ・機織り体験ツアー

～豊かな森に囲まれた村で作ろう、自分だけの一枚～

特徴1体験しよう!北タイの伝統的な染色(草木染め)・機織り技術を
継承する村で、染料の原料採集から染色、機織りまでを実際に
村人と体験します。

特徴2短期決戦型ツアー4泊5日という短期間ながら、機織り体験、
森を守る活動の見学、北タイ文化体験など、内容が濃いツアー
となっています。

特徴3地方からの参加も可能ソウル経由の飛行機を利用するため、
発着空港は5か所(成田、関空、千歳、中部、福岡)!一番近い
空港からご参加ください。

○ お問い合わせ・お申込みは、株式会社マイチケット岩井洋文まで
e-mail: iwai@myticket.jp 〒660-0084 尼崎市武庫川町4丁目27-1
Tel:06-4869-3444 FAX:06-4869-5777 兵庫県知事登録旅行代理店業
第142号(旅行取扱管理者 山田和生)

日付 内容(予定) 宿泊

特徴4あなたはホームステイ派?それともホテル派?宿泊先は、農家での
ホームステイとホテルとが選べます。ホームステイは、機織り
グループのメンバー宅に泊まり、彼女たちの日常生活を体験する。
ゆっくり休みたい方はホテルに宿泊も可

特徴5北タイの大自然を満喫

Link が支援しているのは、“森を守る活動”を行う村人たち。
スィードンムン村の人々が守ってきたタイ屈指の豊かな森を訪れ、
夜は満天の星を眺める。

特徴6北タイの文化に触れる村ではタイのお菓子作りなどのほか、
市内では北タイの伝統舞踊、寺院や聖山ドイステーブの訪問
など北タイの文化に親しみます。

◆旅行期間: 2011年11月4日(金)～11月8日(火)

◆旅行代金:

131,000円(ホテル宿泊の場合137,000円)

[旅行保険、空港使用料、韓国・タイ空港税(3,450円)、
航空保険料(320円)、燃油料(31,000円)が別途必要です。]

※金額は 7/27 現在

◆受け入れ人数:

15 人 (参加者 4 名以下の場合は中止)

◆参加資格:

(1) Link の会員である方。会員以外の方は、ご入会の上
ご参加いただけます。

(入会費 2,000 円、年会費 1 口 5,000 円 [1 口以上])

(2) 団体行動に際しての協調性がある方。

(3) 危機管理の観点から、旅行中は Link の指定する
旅行保険(JI)に加入できる方。

(4) フェアトレード、草木染め、環境、タイ文化などに、関心のある方。

◆参加申し込み締め切り:

2011 年 9 月 30 日(金)

○お問合せ・お申込みは、株式会社マイチケット 岩井洋文まで

e-mail: iwai@myticket.jp

〒660-0084 尼崎市武庫川町4丁目27-1

Tel : 06-4869-3444 FAX : 06-4869-5777

◇ホームページ:http://www.geocities.co.jp/link_chiangmai_forest/

兵庫県知事登録旅行代理店業第142号(旅行取扱管理者 山田和生)

□編集後記

全国各地で、「節電」という言葉を最近まで、よく耳にしていましたがそれが9月になって急に聞こえなくなっているように感じます。これまで、節電に気を張っていた人が、糸が切れたように突然、電気を使うようにならなければいいのですが・・・
地震や津波、台風などで被害を受けた人は大勢います。未永い支援を私達は考え、実行していきたいですね。

みなさん、そろそろ秋の味覚、味わいませんか？

私は、サンマを食べに岩手に帰りたい！！

地域の旬の味を感じに、地元に戻ってみてはいかがですか？

(JUON NETWORK事務局 松本)

みなさまからの情報をお待ちしております。
身近なイベントなどがあれば是非事務局までご連絡下さい。
なお、メールマガジンは毎月15日発行の予定ですので、
間に合うように情報をご提供下さい。
どうぞ宜しくお願いいたします。

情報提供・配信停止のご連絡先

juon-office@univcoop.or.jp

JUON NETWORKは都市と農山村の人々をネットワークで結ぶことにより
環境の保全改良、地方文化の発掘と普及、過疎過密地域の問題の解決に
取り組むことを目的としています。